

オーダー装飾建材の菊川工業 脱炭素経営に関するシンポジウムに登壇 “生産性向上”と結び付けた脱炭素の取り組みを発信

建築物の金属製内外装工事などを手がける菊川工業株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：宇津野隆元、以下菊川）は、7 月 30 日に開催されたシンポジウム「中小企業の“攻め”の脱炭素経営」において、菊川代表取締役会長の宇津野嘉彦がパネリストとして登壇したことをお知らせいたします。

本シンポジウムは、第一部の脱炭素経営をテーマとした基調講演と、第二部の脱炭素経営を実践する企業 3 社によるパネルディスカッションの二部構成で行われたものです。第二部のパネルディスカッションにて、菊川会長の宇津野がパネリストの 1 人として登壇し、脱炭素の取り組みのきっかけや具体的な事例、取り組みにより得られた効果等についてお話ししました。

菊川では今後も脱炭素の取り組みを全社的に推進していくとともに、こうした対外的な発信を通じて、顧客や社会に選ばれ続ける企業を目指してまいります。



▲シンポジウムの様子（右から 2 人目が菊川会長・宇津野）

■ 会長・宇津野嘉彦 コメント

菊川では以前から、ムダを無くし生産性を高めるための改革活動に全社を上げて取り組んでおり、その活動が現在の脱炭素経営への取り組みにつながっています。「脱炭素」と「生産性向上」は別個のものとして切り離して考えるのではなく、同じ意識で取り組むべき課題だと考えています。競争力を強化し利益を生み出すための手段の一つとして、中小企業こそ積極的に脱炭素に取り組んでいく必要があるのではないのでしょうか。

■ セミナー概要

名 称：シンポジウム「中小企業の“攻め”の脱炭素経営」
日 時：2025 年 7 月 30 日（水）10:00～12:45
場 所：丸の内二重橋ビル 5 階 東商渋谷ホール
参加人数：約 250 名（来場＋オンライン配信）
主 催：日本商工会議所・東京商工会議所

■ 会社概要

菊川工業は 1933 年創業のオーダーメイド建材メーカーです。創業以来、時代をリードする国内外の建築物に果敢に挑戦してきました。近年では麻布台ヒルズや渋谷サクラステージなどの再開発プロジェクトのほか、大阪・関西万博の建築物にも携わっています。

[社 名] 菊川工業 株式会社	[代 表 者] 宇津野 隆元（うつの ながまさ）
[所 在 地] 本社：東京都墨田区菊川 2-18-12	[従業員数] 178 名（2024 年 12 月 21 日現在）
工場：千葉県白井市中 98-15	[U R L] https://www.kikukawa.com/

＜本件に関するお問合せは下記までお願いいたします＞

キクカワホールディングス株式会社 総務部 広報チーム 担当 渡邊
TEL：047-492-0144 E-mail：web@kikukawa.com